

多摩大学社会的投資研究所 開設2周年記念シンポジウム  
－ 地域金融イノベーション －

---

地域金融の社会的インパクト可視化に向けて

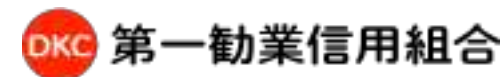
2021年1月26日(火)

第一勧業信用組合 連携企画推進部 部長 篠崎 研一

# 目次

- I. 第一勧業信用組合について
- II. SDGsにおける地域金融機関の役割
- III. 地方創生SDGs登録・認証等制度  
(事務局：内閣府地方創生推進事務局)のご紹介

# 1. 第一勧業信用組合の概要



(2020年3月末現在)

名称	第一勧業信用組合(略称 かんしん)
出資金	141億3214万円
所在地	東京都新宿区四谷2-13
純資産	175億円
設立	1965年(昭和40年)5月10日
預金・積金	3,243億円
事業内容	中小企業・小規模事業者ならびに 一般個人のための金融機関
貸出金	2,569億円
営業地区	東京一円・千葉県浦安市、千葉県市川市
組合員数	44,139名
店舗数	26店舗 (22支店(本店営業部含む)、4出張所)
役職員数	383名

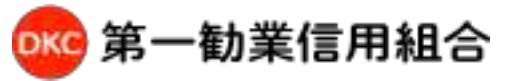
祭礼行事: 葛飾菖蒲まつり、神楽坂まつり、目黒さんま祭り、靴のめぐみ祭り市(台東区)、王子神社例大祭 など

町内会行事など: 商店街感謝祭、新年会、納涼会、もちつき大会、町会スポーツ大会 など

(2019年度)

イベント	参加件数
祭礼行事	52
町内会行事など	490
計	542

## 2. 当組合の経営理念と基本方針



### 経営理念

地域とのふれあいを大切にし、皆さまの幸せに貢献いたします

### 基本方針

#### I. 「人とコミュニティの金融」を実践します

- 地域の皆さま、コミュニティとの絆(きずな)を大切にし、人と人との信頼に基づく金融を実践します
- お客さまに寄り添い、資産形成に貢献します

#### II. 「ともに成長する金融」で地域・社会の未来を創造します

- 挑戦する経営者を応援し、地域・社会の未来を創造します
- 地域・社会における問題解決に取組み、その成長を支援します


#### III. 「志の連携」で社会に貢献します

- 開かれた金融機関として、全国の金融機関や志のある方々との連携により、地域の発展に貢献します
- 教育機関や各種専門団体との連携により、組合員皆さまの課題を解決します

### 3. かんしん「SDGs宣言」

第一勧業信用組合は、SDGs(持続可能な開発目標)を経営方針の中核とし、具体的な取り組みを通じて地域社会の持続的成長に努めていくことを宣言いたします。

#### SDGsの目標項目に対する具体的な取り組み

 第一勧業信用組合



#### 1 貧困をなくそう

- ・新宿ソーシャルネットワークへの加盟
- ・(公財)パブリックリソース財団との連携
- ・お客さまの資産形成支援



#### 3 すべての人に健康と福祉を

- ・多様性のある働き方推進(フレックスタイム導入、テレワーク等)
- ・ダイバーシティの推進 -障がい者雇用の推進



#### 4 質の高い教育をみんなに

- ・「子供応援定期預金」による地元小学校への寄付
- ・相談員認定制度の導入 -かんしん未来ゼミ活動
- ・かんしんビジネスくらぶ



#### 5 ジェンダー平等を実現しよう

- ・女性活躍の推進
- ・ダイバーシティの推進
- ・在日外国人の支援(金融サービス・就労支援等)



#### 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

- ・全店的な節電運動と再生エネルギーの利用促進
- ・太陽光発電設備資金の対応



#### 8 働きがいも経済成長も

- ・ともに成長する金融(本業支援、ビジネスモデル変革支援、創業支援、ソーシャルビジネス支援)
- ・コミュニティローン -お客さまの資産形成支援
- ・多様性のある働き方推進(フレックスタイム導入、テレワーク等)



#### 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

- ・専門機関(公的機関、士業団体等)や大学等との連携による事業創出
- ・創業支援融資、かんしん未来ファンド、地域クラウド交流会\*



#### 11 住み続けられるまちづくりを

- ・コミュニティローン -社会的課題の解決(ソーシャルビジネス支援)
- ・地域イベントの参加(年間500件以上)
- ・地域で清掃活動、防災活動、防犯活動等を実施



#### 12 つくる責任つかう責任

- ・頒布品用ビニール袋の配布を原則廃止



#### 13 気候変動に具体的な対策を

- ・全店的な節電運動と再生エネルギーの利用推進



#### 14 海の豊かさを守ろう

- ・頒布品用ビニール袋の配布を原則廃止



#### 17 パートナリーシップで目標を達成しよう

- ・志の連携(全国の信用組合、地域金融機関、地方行政、公的機関、士業団体、大学、一般会社等)
- ・GABV(利益よりも価値を大切にする金融機関の国際的組織)への加盟
- ・JPBV(GABVの理念「価値を大切にする金融」を日本で共有・実践する会)の推進

(2020年10月現在)



## 4. SDGs [ エスディージーズ ] とは

### Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標

- (1) 定義: 「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会 の実現のため 2030年を年限とする17の国際目標。(その下に169のターゲット、232の指標)



#### 普遍性

先進国を含め、全ての国が行動

#### 包摂性

人間の安全保障の理念を反映し  
「誰一人取り残さない」

#### 参画型

全てのステークホルダーが役割を

#### 統合性

社会・経済・環境に統合的に取り組む

#### 透明性

定期的にフォローアップ

◆ SDGsと金融機関

## 金融包摂の実現



8.10 国内の金融機関の能力を強化し、すべての人々の銀行取引、保険および金融サービスへのアクセスを促進・拡大する。（169のターゲットの一つ）

◆ SDGsの実現に向けて

●社会的インパクトの増大 ⇒ 効果(量)の増大

大手企業

＝

大手金融機関

●裾野の拡大(プレイヤーの増加)

普遍性

包摂性

参画型

中小企業

＝

地方公共団体

＝

地域金融機関

※ 各地域の活性化、地域の独自性の発揮 ⇒ 地方創生

◆ 地域金融機関の役割

- ✓ 取引先中小企業へのSDGsに関する情報提供
- ✓ 行政、地域団体等と連携したSDGsに関する活動の推進
- ✓ SDGsに取り組む取引先企業へのメリット提供(企業自体を評価、事業を評価)

# SDGsを原動力とした地方創生に取り組む企業・事業の拡大





## 地方創生SDGs登録・認証等制度

### ◆ 基本的な考え方

- ✓ 地域事業者等のSDGsへの取組の「見える化」
- ✓ 全ての地域を対象とした裾野の広い制度の枠組み
- ✓ 独自性を富む制度設計を可能とする柔軟性と既存制度との整合性への配慮



ガイドライン  
の公表  
2020年10月

◆ 制度運用主体                      市町村を中心とする地方公共団体を想定

◆ 制度開始                              2021年度から順次開始

◆ 3つの制度モデル                  宣言・登録・認証(それぞれの対象は地域事業者等を想定)

### ◆ 制度設計・制度運用

地方公共団体が主体となるものの、地域金融機関等の多様なステークホルダーとの協議、民間団体等と連携した運用も検討対象。

## 制度構築に当たっての3つの制度モデル

制度主旨（共通）：地方創生SDGsに貢献する地域事業者等の「見える化」を通じた自律的好循環の形成

	宣言	登録	認証
概要	地域事業者等が地方創生SDGsに取り組む意思を宣言する	地域事業者等が地方創生SDGsの取組を表明・自己評価し、登録する	第三者が、地域事業者等の地方創生SDGsの取組を評価し、認証する
目的	地方創生SDGsへ取り組んでいる、または今後取り組もうとしている地域事業者等の奨励	地方創生SDGsへ取り組んでいる地域事業者等の奨励	地方創生SDGsへ取り組んでいる地域事業者等に対する金融機関等の支援機会の拡大
被認証主体 (地域事業者等) の要件	<div>地方創生SDGsに取り組む意思及び方針がSDGsの17のゴールと関連付けて明確化されていること</div> <div>SDGsの169のターゲットに関連した目標及び取組計画が示されていること</div> <div>目標に向かって取組を推進する能力・体制が整っており、それを第三者が確認できていること</div>		

出典：地方創生SDGs金融調査・研究会 2020年10月

「地方創生SDGs登録・認証等制度ガイドライン 2020 年度【第一版】」